

# 「那須希望の砦」 2019年度活動報告

2020年1月26日

## 1. 2019年度活動概要

ホットスポットファインダー（HSF）が故障。修理完了後メーカーで講習を受けた。その後再び故障し修理依頼した。ようやく使える状態になり、那須町30定点計測時にHSFで何とか定点周辺の線量を計測できた。（定点はAT6130C線量計を使用）  
みんなのデータサイト（MDS）のたけのこプロジェクト、台風19号プロジェクトに参加。MDS発行の書籍「放射能マップ+読み解き集」を販売。  
アースディ那須、九尾まつりに出店。県北の放射能汚染状況のPRを行った。  
大沼先生講演会（「読み解き集」の解説）を開催、30名余の出席者があった。

## 2. 会員数

2019年度末現在、個人会員64名、団体会員2名。昨年比6名減。

## 3. 活動内容

### (1) 砦の活動目的「子どもを放射能から守る」に関連した活動

- ① 線量計測、ホットスポット調査として、烏ヶ森公園、黒磯公園、那珂川河畔公園  
那須町30定点、余笹川ふれあい広場、山村広場の計測を実施。
- ② 311の集い実行委員会主催の子ども甲状腺検診への応援。  
（5月12日那須町ゆめプラザ42名受診、10月27日那須塩原市いきふれ  
センター40名受診）

### (2) スペクトルメーターによる食品、土壌等の放射能計測

計測所測定の有料化を継続。一般計測の他MSDプロジェクト分の計測が加わった。  
計測件数は180件で前年より随分少なくなった。

### (3) 那須希望の砦 NEWS の発行

年2回発行の計画であったが、9月1回のみ発行に終わった。

### (4) 地域、自治体、他団体との協力、協同、情報交換

- ① アースディ那須（5月25～26日）、九尾まつり（9月29日）に出店。
- ② みんなのデータサイト（MDS）たけのこプロジェクト、台風19号プロジェクトに参加。MDS発行の書籍「放射能マップ+読み解き集」を販売。
- ③ 原子力市民委員会委員で「放射能マップ+読み解き集」を編集された大沼先生の講演会を実施。30名余の出席があった。
- ④ 宇都宮大学で清水准教授呼びかけの会議に出席。ICRP被爆基準緩和案へのパブコメ要請を受けた。午後県内市民計測所出席者からの意見聴取があった。  
別の日に、清水准教授のご来所を受け、砦の歴史調査に協力した。
- ⑤ 米のデータで異常が出た際、宇都宮大学夏秋教授にGe計測器による計測をお願いした。